第36回全日本民医連呼吸器疾患研究会in京都

民呼研実行委員会ニュースNO1

実行委員長からの歓迎のご挨拶

秋の京都に、どうぞおこしください

全国の皆さん　こんにちは

　実行委員会からご挨拶とご案内を申し上げます。

今年２月に実行委員会を立ち上げて、出足は割と早く準備にかかりましたが・・・

3月11日の大震災、津波、原発事故でたくさんの命が失われる、生活が奪われるという大変な事態になりました。医療支援を京都からも送り出し、送り出したあとの現場を支え、自分たちに何ができるのだろうと悩みながらの準備となりました。

研究会自体できるのだろうか、開催しても参加してもらえる余裕があるだろうか、こんな事態でテーマはどうするのが良いだろうか、など実行委員会の中でもいろいろな意見が出ました。

　4月の世話人会で、予定通り開催し、震災関連のテーマを取り上げようという方向で励ましていただき、それ以降ようやくエンジンもかかって、準備を進めて参りました。

　準備している企画は

①東北の大災害の経験もうけて、大災害下に私たちに何ができるのかを学び、社会と向き合う民医連での呼吸器診療について深めたい。

②呼吸器分野での医学・看護・介護の新しい知識と経験を学び交流したい。

③たくさんの職種、分野の参加で幅広い内容にしたい。

④災害の現場で奮闘し、医療支援を出し、日々の診療を支え、大変だったこの半年。楽しくゆっくりと京都で過ごして欲しい。

　以上のようなことを考えて準備中です。

　京都民連中央病院、第二中央病院の新進気鋭の若手呼吸器科医、看護、リハビリスタッフの若い力を中心に準備を進めています。

　学び、交流し、楽しんでいただける研究会にしたいと、実行委員一同頑張っております。

　是非ご参加を、できれば演題もってご参加を、お待ちしております。

実行委員長　石橋　修（京都民医連第二中央病院）

一般演題をお待ちしています。締め切り：１０月１５日（土）です。

詳しくはホームページ http://kmc.webmedipr.jp/kokyuki/　を参照してください。

実行委員会事務局：京都民医連中央病院医局事務課　田中　正
電話：075－822－2777　E-Mail : kmchikyk@zeus.eonet.ne.jp